

羅臼町立羅臼小学校 第5学年 「知床学（海洋教育）」「羅臼コンブについて調べよう」学習指導案

1 単元名 「羅臼の海は今後もきれいなのか」

2 単元の目標

- ・基幹産業の漁業の名産品である羅臼コンブ学習を通じて、私たちの生活と環境との関係に気付き、人や環境に配慮したより良い生活を創造する資質・能力・態度を身に付け、自分達の生活を見直す。

3 指導計画の視点（ねらい）

- (1) 私たちの住んでいる町の良さや課題について気付くこと
- (2) 私たちの生活と環境との関係に気付き、自分達の生活を見直すこと
- (3) 地域の人・もの・自然とのつながりに興味をもち、環境への配慮は、これからの地球にとって最重要課題の問題として認識すること
- (4) 私たちの住んでいる町の課題（地球の課題）を解決するために、自分達ができることを考え、実践すること

4 指導計画 「羅臼コンブについて調べよう～羅臼の海は今後もきれいなのか～」

(全5次・40時間程度)

次	小単元テーマ	指導内容	支援・留意点
1 3 時 間	ピクトグラムから考 えるSDGsを知 り、世界的な課題を つかむ。 (つかむ・調べる)	○身の回りのピクトグラムを紹 介する。  ○絵文字にどんな意味やメッセ ージが込められているか想像す る。  ○今、地球で起こっていること について知る。  ○SDGsを知る。  ○気になる目標を1つ選んで調 べる。	・ピクトくんを紹介。  ・メッセージの書いていない 絵文字を紹介し、メッセー ジを考える。 ・猛暑・台風・森林伐採・ホ ッキョクグマ・枯れた土 地・WFPの給食支援・食 品ロス・海ゴミなどの写真 資料。  ・『SDGsスタートブック (東京書籍)』。
2 3 時 間	羅臼の課題（特に漁 業・コンブ漁）につ いて調べ、今後の課 題につかむ。 (つかむ・調べる)	○2030年の羅臼町人口統計予想 のグラフから町の将来につ いて考える。  ○羅臼町の漁獲高の推移グラフ から、町が抱える課題について	・人口統計グラフを読み取る。 人口減の理由について、考え話 し合う。  ・漁獲高の推移グラフから基 幹産業である漁業の現状を知 り、課題を共有する。

		<p>知る。</p> <p>○基幹産業である漁業（特にこんぶ漁）について調べるためのテーマを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェビング，PMIなどの思考ツールを使って話し合う。</li> </ul> <p>〔児童が考えたテーマ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境「水質や海の実態に迫る」</li> <li>・生態「こんぶの生態に迫る」</li> <li>・宣伝「こんぶの流通や魅力に迫る」</li> <li>・昆布業「仕事や歴史に迫る」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの項目や世界的な課題、羅臼町の課題をからめたテーマになるように支援する。</li> <li>・自分達で考えたテーマについて追求活動を行う。</li> </ul>
<p>3 15 時 間</p>	<p>考えたテーマ毎に調べ、昆布図鑑作りの資料を収集する。 (つかむ・調べる)</p>	<p>○図書館，インターネット，羅臼町郷土資料館，漁業に従事する人々へのインタビューや体験活動を通して，自分達が決めたテーマに沿った資料を収集する。</p> <p>○こんぶ漁師を教室に招いての体験授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんぶの間切り体験の実施</li> <li>・おいしい昆布に必要なもの →適度な日光と天日干しへの手間の違い，冷たい水温，腐葉土の豊富な栄養などに気付く。</li> </ul> <p>○羅臼こんぶづくりへの熱い思いを知る。</p> <p>○こんぶ倉庫見学体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんぶに関する情報の収集</li> <li>・こんぶ倉庫内見学</li> <li>・天然こんぶと養殖こんぶを漁業協同組合から無償提供してもらい、比較観察する。</li> </ul> <p>○養殖こんぶと天然こんぶの違いを調べ、これからの漁業の未来を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天然こんぶと養殖こんぶの見比べ，味比べ，だし汁比べ実験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羅臼漁業組合に協力要請</li> <li>・こんぶ倉庫見学で説明を受ける。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・とる漁業と育てる漁業について知り、これからの漁業について環境的な視点も入れながら漁業の未来を話し合う。</li> <li>○こんぶフェスティバル参加</li> <li>・コンブ作りの作業工程体験に参加する。</li> <li>○役場資料室や町図書館、インターネット等での資料収集</li> <li>○大学との遠隔授業を行い、コンブを使った商品開発のアイデアを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羅臼町有志の地域企画に学級で参加する。</li> <li>・図書館司書，郷土資料館などにも協力してもらい資料収集を行う。</li> <li>・キッコーマン（株）との商品開発遠隔授業（協力） 静岡大学</li> </ul>
4 10 時 間	<p>コンブ図鑑作り (つかむ・調べる・まとめる)</p> <p>地域・地球に送るアクション (発信する・調べる・まとめる・行動する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○収集した資料を取捨選択して、テーマ毎に羅臼昆布についてまとめる。</li> <li>・テーマ毎に調べたことをまとめ、 わかったことや更に調べたいことを書き足す。</li> <li>・テーマ別に途中経過を確認し合い、適宜修正を行う。</li> <li>○地域向け，保護者向け，在校生向けに発表会を行う。</li> <li>・発表や提言の感想をもらい，自分達の活動を振り返る。 (プレ発表会→発表会本番) ※日曜参観日で拡大掲示板の活用</li> <li>○これから自分達ができることはないか？ →外部発信をできるだけ広範囲に広げる。</li> <li>「羅臼のコンブ漁が続いていくには？」をテーマに話し合う。</li> <li>→自分達で行える実践はないか考え，行動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに合う資料か？効果的なまとめ方になっているか？適宜アドバイスを行う。</li> <li>・図鑑を読んだ・発表を聞いた人の感想を学級で共有する。</li> <li>・外部協働者，保護者，在校生にも参加してもらい意見を伺う。</li> <li>・役場や専門機関，町内会等で提言に協力できないかを探る。</li> <li>・ユネスコスクールでの発表</li> <li>・福岡県大牟田小学校へ発信</li> </ul>
5 9 時			

間		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質検査を再度行い，羅臼川は本当にきれいなのか確かめる。</li> <li>・海をきれいにするための廃油を使った石鹼作り</li> <li>・羅臼川の清掃やゴミ拾い活動</li> </ul>	
---	--	---	--

## 5 指導細案 (第5次5～9時間目)

次	時	単元過程	指導内容	支援・留意点
5次	5	つかむ 調べる 共有する	<p>○テーマを再確認する</p> <p><b>羅臼の海はきれいなのか?</b></p> <p>○SDGsについて再度学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜSDGsがあるのか</li> </ul> <p>→世界で課題となっている問題を捉え，振り返る。</p> <p>→日本や羅臼での達成度を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 14番 「海の豊かさを守ろう」がある意味について考える。</li> </ul> <p>→世界的に海の豊かさを守ることは問題になっていることを知る</p> <p>→海の生物がプラスチックなどのごみで被害を受けている現状を知る</p> <p>→スターボックスが紙のストローに変えた、レジ袋が有料になったことを例に自分の生活と照らし合わせる</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <p><b>【児童の振り返りから】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の豊かさを守っていくには，自分達ができることは何だろうか？</li> <li>・有名な企業が環境に対して，できることを始めているのはとても大切だと思う。</li> </ul>	<p>○学習してきた振り返り資料の提示</p> <p>○SDGs 14番資料提示</p> <p>○紙ストローとプラスチックストローやレジ袋を提示</p> <p>△世界と日本の漁獲量、養殖業、これからの漁業の在り方について社会で学んだことも想起させる。</p>
	6 7	つかむ 調べる 共有する	<p>○海の豊かさを保つために必要なことに迫る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも羅臼の海はきれいなのだろうか</li> </ul> <p>→北海道大学釧路校 境教授に相談「海の水質を調べるよりも川の水質を調べたほうがいい」</p> <p>→羅臼川の水質検査を調べるところからやってみよう</p>	

		<p>8 調べる 共有する 行動する 振り返る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 羅臼川水質検査 →キットを使って水質を調査（リン酸・アンモニア・CODを測定する。）</li> <li>・ 羅臼川の上流、中流、下流、排水が流れ出る付近の4か所の水で調査 →結果から排水から汚れが出ていることに気づく。（結果は比較的きれいであった）</li> <li>・ 生活排水が汚れの原因（可能性）と考える →洗剤などの生活排水が河川を汚すと原因とインターネットで調べる。 →その対策として廃油石鹸の存在を知る</li> <li>・ 廃油石鹸をみんなに使ってもらって、海をきれいにする活動をしよう。</li> </ul> <p>○廃油石鹸を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃油石鹸を作ってみる →環境グループ5名が廃油石鹸の作り方を調べ、 →家庭での廃油を持ってきて石鹸づくりを開始。 →制作過程を記録する。</li> <li>・ 石鹸の使用 →完成した石鹸はパッケージして製品のようにした →参観日に親に石鹸と使用の感想アンケートを配布</li> <li>・ 石鹸を作り終えて →環境のためになるなら今後も続けていきたい。 →商品化して広めることはできないか？</li> </ul>	<p>簡易水質検査キットを使用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペットボトルに4地点で川の水を採取→教室で検査</li> <li>・ 大阪（道頓堀川），東京（目黒川）との比較実験後，協力校との交流学习を実施</li> </ul> <p>・ 町内で廃油石鹸作りを行い，商品として販売している羅臼町女性部の皆さんに協力要請</p>
	<p>9 まとめる 広げる 行動する</p>	<p>○自分たちにできることは他に何かないか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海のごみ拾いを企画できないか？ →6年生が瀬石温泉の清掃活動</li> <li>・ 昆布漁師の井田さんから「昆布の成長には山の環境が大事」と教えてもらったことを振り返る。 →ゴミ拾いが必要なのは海に流れるまでの山や川でやったほうがいいのではない →羅臼川ごみ拾い活動をボランティアで実施</li> </ul>	<p>△昆布学習とのつながりを意識させ，振り返る。</p> <p>△山の水が海に流れていることを理科で学習</p>	

		<ul style="list-style-type: none"><li>・啓蒙のポスターを作るのはどうか？</li></ul> 廃油石鹼を全校児童に配布して，羅臼の海を守るための啓蒙活動を行う。	
--	--	---	--







羅臼町立羅臼小学校6年生「知床学（海洋教育）」学習指導案

1 単元名 「羅臼の将来について考えよう」（17時間）

2 単元のねらい（目標）

羅臼の将来について調べる活動・探究的活動を通して，羅臼の良さや課題を学ぶとともに，地域を大切にしようとする気持ちを抱いたり，羅臼の魅力を発信しようとする気持ちや態度を育む。

3 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①自分達の地域と自然のつながりを理解し，未来の羅臼町の町作りについて提案するための課題を見出すことができる。	①調べたことや考えたことを発表物にまとめ，相手に分かりやすく発表したり，聞いたりすることを通して，町作りについて考えることができる。	①自分が羅臼町の発展にどのように関わって生きていくのかについて考え，実践することができる。

4 指導と評価の計画

小単元名 (時数)	○学習活動 ・児童生徒の反応	知	思	態	※指導上の留意点 ☆外部連携
羅臼の現状について知ろう (3時間)	○基幹産業（漁業）の歴史と現状 ○人口減少問題 ○観光客と新型コロナウイルス ・人口が減ってきている。 ・観光客が少なくなってきた。 ○漁獲量や漁師の数も減っている。	①	①	①	☆副読本や町政便り，インターネットで厳選した資料などを用いる。
自分達にできることをやってみよう (3時間)	○環境グループ⇒町のゴミ拾い・花壇整備や花植え ○魅力発信グループ⇒お店や羅臼の自然などの取材をし，SNSで発信 ・意外にゴミが多い。町の活性化のために様々な人が努力している。 ・羅臼の魅力を調べたら，たくさん発見できた。	①	①	①	☆羅臼町民の協力を最大限に生かす。
もっと羅臼の魅力を探究しよう (6時間)	○道の駅・役場・シャチウオツチング・国後展望台などの直接体験から羅臼の魅力を再発見する。 ・取材したこと（羅臼の魅力）を	①	①	①	・直接体験できることを数多く実感させる。 ☆地域の方の協力

	<p>たくさん他の人に知ってほしいな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他にも自分達ができることはないかな。</li> </ul>				を学習に生かす。
自分達のできることを考えて実践しよう（5時間）	<p>○自分達にできることを考え実践しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSで町の魅力を発信したい。</li> <li>・PR動画を作成して、たくさんの人に羅臼の自然や良さを知ってもらいたい。</li> </ul>	①	①	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSのコメント欄から自分達の活動をフィードバックし、次の活動に繋げるようにする。</li> </ul>

## 5 本時の目標

○羅臼の現状について、既習事項をふり返ったり、新しく提示された資料から読み取ることで、羅臼の未来についての課題を見出すことができる。（思①）

（1・2 / 17時間）

## 6 評価規準

・羅臼の現状について、既習事項をふり返ったり、新しく提示された資料から課題を読み取り、羅臼の未来について課題を考えることができる。（思①）

## 7 本時の展開

配時	○学習活動 ・児童生徒の反応	※指導上の留意点 ☆外部連携
15分	<p>○基幹産業（漁業）の歴史と現状についてふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年生では、市場見学などで羅臼でとれる魚について学んだな。</li> <li>・5年生では、羅臼こんぶについて学習をしたな。</li> <li>・漁獲量や漁師の数も年々減少している。</li> </ul>	<p>※ふり返り用資料として、5年生時に作成したこんぶ図鑑を活用する。</p>
55分	<p>○人口推移グラフから読み取れることを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少しずつ人口が減ってきているな。</li> <li>・自分達が大人になる時は、どうなっていくのだろう・・・。</li> </ul> <p>○観光客の推移グラフから読み取れることを発表し、羅臼町の課題について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客が少なくなっている。</li> <li>・新型コロナウイルスの感染拡大が影響している。</li> </ul> <p>○グループに分かれて、羅臼の未来について課題を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹産業（漁業）の未来はどうなっていくのか？</li> <li>・人口減少を食い止めるには、何が必要か？</li> <li>・観光客の減少は、町にとって良いことなのか？</li> </ul>	<p>※人口推移グラフを提示する。</p> <p>※観光客推移グラフを提示する。</p> <p>☆役場産業創成課との資料提供や連携</p>
20分	<p>○学んだことをふり返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羅臼町には、良い所もたくさんあったはず・・・。</li> <li>・このままの現状では、羅臼町が無くなるのでは・・・。</li> <li>・自分達にできることはないかな。</li> </ul>	<p>※出来上がった作品を見せ合いながら交流させる。</p>

# 知床学①

名前 ( )

羅臼の ( )

何について		

# 羅臼の将来を考えよう

名前 ( )

1stステップ～羅臼を知る・課題解決に向けて動き出す～のまとめ

## 環境を整える・魅力発見発信

人	もの	こと

活動を通して感じたことは何ですか。


2ndステップに向けて ～～したい！


# 知床学 知床学まとめ

名前( )

- (1) 知床学で特にかんばったことは何ですか。
- ( ) 課題に向けてどのように行えばよいか, 計画を立てた。
- ( ) 目的に合わせて活動や取組を工夫した。
- ( ) 学習を通して分かった羅臼の魅力について, 自分の考えを表現した。
- ( ) 友達と協力して取り組んだ。

具体的な内容

- (2) 羅臼の将来と今の自分の関わりについて

- (3) あなたが思うふるさと羅臼の良さは何ですか。